

[2025年の在宅医療等の患者数の推計に係る基礎資料]

資料4-3 別紙

神奈川県		2013年度の医療 需要(1)(人)	2025年の在宅医療患者数(人) (2)		現行との差引(人)		現行からの増加率		2025年度の患者 住所地における 充足率(5)
		現行()	医療機関所在地 ()(3)	患者住所地 ()(4)	-	-	/	/	/
県央	在宅医療等(パターンA)	6,826.0	12,812.2	10,666.1	5,986.2	3,840.1	187.7%	156.3%	120.1%
	在宅医療等(パターンB)	6,826.0	12,705.5	10,525.1	5,879.5	3,699.0	186.1%	154.2%	120.7%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	5,022.4	9,060.7	6,607.2	4,038.3	1,584.8	180.4%	131.6%	137.1%
県全体	在宅医療等(パターンA)	83,773.4	144,420.5	139,965.2	60,647.1	56,191.8	172.4%	167.1%	103.2%
	在宅医療等(パターンB)	83,773.4	143,299.0	138,863.0	59,525.6	55,089.6	171.1%	165.8%	103.2%
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	60,081.4	100,297.9	95,861.0	40,216.5	35,779.6	166.9%	159.6%	104.6%

(1)療養病床の医療区分1の70%の患者数 + 在宅医療訪問診療料を算定している患者数 + 介護老人保健施設のサービス受給者数 + 医療資源投入量175点未満の数(平成25年(2013年))

(2)療養病床の医療区分1の70%の患者数 + 療養病床の入院受療率の地域差解消分に相当する患者数 + 在宅医療訪問診療料を算定している患者数 + 介護老人保健施設のサービス受給者数 + 医療資源投入量175点未満の数(平成37年(2025年))

(3)患者の流出入が現行のまま継続するものと仮定した推計値

(4)患者の流出入がなく、全ての患者は、住所地で在宅医療等を受けるものと仮定した推計値

(5)患者住所地で患者の在宅医療等が完結しているかを示すもの。
当該圏域の充足率が100%以下である時には、流出超過、100%以上である場合には流入超過を表す